

【提出要件】次の①または②に該当する場合、該当する申請保護者と配偶者ごとに「就労証明書」とあわせて、本人が記入して提出してください（提出がない場合、利用選考基準点数が通常よりも低く算定される場合があります）。

①自営業等：「就労証明書」の「証明者」が、本人、配偶者または三親等内の親族（以下「親族」という）の場合
【三親等内の親族…本人または配偶者の父母、兄弟姉妹、祖父母、伯叔父母、曾祖父母など】

②居宅内就労：「就労証明書」の「就労先住所等」が、本人、配偶者または親族の住居の場合 ※テレワーク等は除く。

※ただし「就労証明書」が、今後の就労予定について証明している（内定証明）場合は提出の対象外です。

申込中（第1希望）の施設等の名称			
利用申込児童氏名 (生年月日)	(年月日)	(年月日)	(年月日)

自営業等及び居宅内就労における就労状況報告書

事業形態

自営業等

[本人が経営 配偶者が経営 親族が経営 (続柄：)]

※事業所の事業規模 社員数 _____人 (うち親族 _____人)

居宅内就労 その他 ()

従事している業務の内容（具体的に）

{ (例) ○○の営業、総務・経理事務、○○の製造・修理、○○の講師 など }

住居と就労場所の状況

※主な就労場所で選択してください

営業や現場作業など、主に外回りや屋外で就労

本人、配偶者または親族の住居とは別の建物で就労

本人、配偶者または親族の住居と同じ建物内にある業務専用スペースで就労

本人、配偶者または親族の住居の居住部分で就労

※就労しながらの保育が難しい理由がある場合は、下欄に記載

{ (例) インターネットを介して頻繁に本社と会議を行っている、作業に使用する工具が危険である など }

給与形態

月給 実績に合わせた日給・時間給 売上（出来高）による

無給（理由： ） その他（ ）

所得税の申告 確定申告 源泉徴収 青色専従者 その他

→裏面も記載してください

上記および裏面の記載内容については、事実と相違ありません。

_____年_____月_____日

氏名（本人署名）

※申請保護者と配偶者のそれぞれが提出要件に該当する場合は、1枚ずつ提出が必要です

※記載内容の確認のため、市から記入者または就労証明書の証明者に問い合わせる場合や、その他の説明資料の提出を求める場合があります。また、記載内容が事実と相違した場合、保育所等施設の利用を取り消す場合があります。
※様式が不足する場合は、コピーをしていただくか、市のホームページからダウンロードしてください。

主な一週間の就労状況（※上段には「業務等の内容」、下段には「就労場所」を記入してください。　※保育所等の送迎についても記載してください。）